



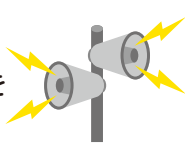
4 情報入手しよう！

手段

防災行政無線

直近の同報無線(防災行政無線)を聞き直したい場合

「65－8517」におかけください。



安全・防災メール

PC・スマートフォンの場合



フィーチャーフォン(ガラケー)の場合



市公式 SNS

災害時には災害情報を発信します。



その他

・テレビ・ラジオ・エフエムななみ・防災行政無線・緊急速報メール・Yahoo! 防災アプリ・近隣の方との声かけ・広報車両による避難広報・市ホームページ

情報

？ どんな内容を見聞きすればよいか

①気象情報 ②避難行動情報 ③避難所開設状況 ④わが身に影響を及ぼす被害状況

5 避難情報に応じた行動をとろう！

警戒レベル (洪水・土砂災害)	状 況	市民の行動	避難行動を促す情報
警 戒 レベル 5 既に災害が発生している状況です	災害が発生 または切迫	命の危険、 直ちに安全確保	緊急安全確保
<警戒レベル 4 までに必ず避難！>			
警 戒 レベル 4	災害発生の 恐れが高い	危険な場所から 全員避難	避難指示
警 戒 レベル 3	災害発生の 恐れがある	危険な場所から 高齢者らは避難	高齢者など避難
警 戒 レベル 2	気象状況悪化	避難に備え、 ハザードマップにより 自らの避難行動を確認	洪水注意報、 大雨注意報など
警 戒 レベル 1	今後気象状況 悪化の恐れ	最新情報に注意するなど 災害への心構えを高める	早期注意情報 (警報級の可能性)

市が災害の恐れがあり避難が必要と判断した場合は、避難情報(警戒レベル3以上)を発令し、防災行政無線、携帯電話の緊急速報メール、弥富市安全・防災メールなどを通じて市民の皆さんにお伝えします。

避難情報(警戒レベル3以上)が発令される前でも、自主的に判断して、早めの避難を心がけましょう。

6 マイ・タイムラインを作成しよう！

マイ・タイムラインとは？

台風の接近によって河川の水位上昇が予想される時などに、自分自身がとる防災行動を時間ごとに整理した個人防災行動計画です。

台風を想定したタイムラインでは、台風が直撃する「3～2日前」「1日前」「半日前」「5～3時間前」など、時間ごとにどのような行動をとるかを整理します。



Step 1

洪水ハザードマップと避難場所、
避難の合図となる情報を確認

避難指示(緊急)などの避難情報や氾濫警戒情報など、どの情報が出たら避難を開始するか確認します。

Step 2

洪水発生前までに取るべき
基本的行動を考える

今後の台風の動向や川の水位を調べ始める、非常持ち出しバッグをチェックする、避難しやすい服装に着替える、安全な所へ移動を始めるなどの基本的な行動とその順番を考えます。

Step 3

家族や家庭の特徴を加味する

車を持っている、祖父母と同居しているなど、自分の家庭にのみ当てはまる状況を確認し、自分たちに必要な行動を考えます。

Step 4

時間ごとに整理して
タイムラインの完成

基本的行動と家族のために必要な行動を右記の時間ごとに並べます。

国土交通省のサイト「Webでマイ・タイムライン」からも、手軽にタイムラインを作成することができます▶



マイ・タイムライン作成例

緊急時避難場所など：〇〇小学校
住んでいる場所の浸水深：3m

台風直撃
3日前

警戒レベル1 台風が接近

テレビ、インターネットで台風の進路をチェックする

台風直撃
2日前

警戒レベル2 雨風が強くなる

付近の川の上流の雨量を調べる

台風直撃
1日前

川の水位が上昇
付近の川の水位を調べる



台風直撃
半日前

川の上流から水が集まる
避難するときに持っていくものを準備する

はん濫
5時間前

警戒レベル3 河川敷やグラウンドが浸水
避難しやすい服装に着替える
高齢者などが避難する

はん濫
3時間前

警戒レベル4 川があふれそうになる
全員安全な場所に避難する



はん濫
発生

警戒レベル5
氾濫発生
避難完了